

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

第22回理事会（書面決議）議事録

令和2年6月2日

理事会議事録

理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年6月2日（火）

理事会の決議があったものとみなされた事項の提案をした理事

理事 千 玄室

議事録の作成に係る職務を行った理事

理事 千 玄室

（決議の目的である事項）

第1号議案 自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る
事業報告の件

第2号議案 自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る
決算の件

第3号議案 定款の一部変更の件

第4号議案 「役員等の報酬等の支給基準」の変更の件

理事千 玄室が理事の全員に対して上記理事会の決議の目的である事項について別紙のとおり提案書を発し、当該提案につき、令和2年6月2日、理事の全員から書面により同意の意思表示を得、かつ、監事吉川哲朗及び監事久乗哲から書面により監事として異議がないことを確認したので、定款第36条の規定に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、理事会の決議の省略を行ったので、理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第197条が準用する同法第96条及び同法施行規則第15条第4項第1号に基づき本議事録を作成し、代表理事が次に記名押印する。

令和2年6月2日

京都市左京区下鴨泉川町59番地 賀茂御祖神社社務所内
公益財団法人世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

代表理事

千 玄室



公益財団法人世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

第22回 理事会

<議案提案書>

1. 決議の目的である事項

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 第1号議案 | 自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る事業報告の件 |
| 第2号議案 | 自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る決算の件 |
| 第3号議案 | 定款の一部変更の件 |
| 第4号議案 | 「役員等の報酬等の支給基準」の変更の件 |

2. 報告事項

- ① 定時評議員会の「決議の省略」の件
- ② 理事退任の件
- ③ 評議員辞任の件
- ④ 評議員就任の件
- ⑤ 職務執行の報告
- ⑥ 会員数の報告

第1号議案

自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る事業報告の件

添付の自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る事業報告について、その承認をお願いするものであります。

令和元年度の事業報告に関する説明

1. 助成事業(P2～P3)

本年3月2日の第21回理事会でご承認いただきました「令和元年度に係る事業計画の変更」に基づき、助成事業を遂行しました。

2. 普及広報事業(P3～P7)

糺の森市民植樹祭、蛍火の茶会、糺の森コンサート「音の森」、糺の森文化講演会(夏講座)は例年通り実施しましたが、文化講演会(春講座)は新型コロナウイルスの感染症拡大予防のため延期となりました。

また、世界遺産「糺の森」を末永く受け継いでいくために、地域を越えた取り組みが必要であることから、平成30年度の中・四国本部開設に引き続き、令和元年8月に九州本部を設立しました。これにより、京都を中心として関東、東海、関西、中・四国、九州と全国の主要地域をカバーする糺の森財団の地区体制が整いました。役員各位のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

□ 助成事業

【助成事業費 14, 000千円】

1. 世界遺産糺の森に伝承される祭事神事等の保存及び後継者育成に対して助成

(1, 500千円)

① 流鏝馬神事の保存と騎射育成事業に対して助成

助成先: 糺の森流鏝馬神事等保存会

金 額: 500千円

② 御蔭祭の保存事業に対して助成

助成先: 御蔭祭保存会

金 額: 1, 000千円

2. 世界遺産糺の森「葵の庭」整備に対して助成

助成先: 賀茂御祖神社

金 額: 250千円

3. 世界遺産保存整備事業に対して助成

助成先: 賀茂御祖神社

助 成 金 額: 12, 250千円

① 京都府暫定登録文化財「三井社(三塚社)」建造物修理事業(1, 000千円)

② 「御文庫」造替工事(9, 250千円)

③ 境内環境保全事業(1, 000千円)

④ 重要社殿「二十二所社」再興工事(1, 000千円)

○未執行事業(世界遺産保存整備事業に対して助成)

助成先:賀茂御祖神社

① 世界遺産紬の森等台風被害復旧工事

未執行理由:台風21号による倒木箇所の倒木処理及植栽工事等を予定していたが工期延長となったため。

助成予定額 11,250千円

② 第2期紬の森整備工事

未執行理由:昭和初期まで存在していた紬の森馬場西側の紬池(河合神社北側、雑太社西面)の復元工事が事業遅滞につき延期することとなったため。

助成予定額 1,000千円

□ 普及広報事業

<主催事業>

1. 第29回紬の森市民植樹祭

実施日:平成31年4月29日(月・祝)

実施内容:成木献木20本(前年16本)、苗木500本植樹、参加者約300名

収入 3,613千円

支出 2,447千円

収支 1,166千円

2. 第29回螢火の茶会

実施日:令和元年6月8日(土)

実施内容:来場数約4,000名、お茶席参席815名。

納涼市出店16店。

収入 650千円

支出 1,585千円

収支 △935千円

3. 記念フォーラム(九州本部設立)

糺の森財団は下鴨神社崇敬会とともに、地方会員の誘致のために福岡県を中心とする九州本部の設立に合わせて、記念フォーラムを開催した。

実施日:令和元年8月9日(金)

場所:ソラリア西鉄福岡

テーマ:「ラグビーワールドカップ2019とラグビー神社(下鴨神社)」

パネリスト:森 喜朗氏 (公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会
副会長／元首相

森 重隆氏 (公財)日本ラグビーフットボール協会 会長

坂田好弘氏 世界遺産下鴨神社ラグビー第一蹴の地頭彰会 会長

竹下景子氏 女優

村上晃一氏 ラグビージャーナリスト

新木直人氏 下鴨神社宮司

参加者:341名

支出:5,632千円

※ 九州本部設立に当たり役員会を開催し、下記の通り九州本部役員を決定した。

(令和元年8月9日現在)

本部長 谷 正明氏 株式会社福岡銀行 特別顧問

常任顧問 松本 睦彦氏 日本ATM株式会社 顧問

特別顧問 石原 進氏 九州旅客鉄道株式会社 相談役

久保田 勇夫氏 株式会社西日本シティ銀行 代表取締役会長

田中 優次氏 西部ガス株式会社 相談役

竹島 和幸氏 西日本鉄道株式会社 取締役会長

津田 純嗣氏 株式会社安川電機 代表取締役会長

西村 松次氏 株式会社九電工 代表取締役社長

貫 正義氏 九州電力株式会社 相談役

張本 邦雄氏 TOTO株式会社

代表取締役会長兼取締役会議長

4. 紬の森コンサート「音の森」開催

紬の森の保存と活用の広報普及活動として実施。参加費無料。

① 会場:河合神社境内

② 内容:

4月29日 (月・祝) 第59回 サックスカルテットコンサート 約200名

支出 99千円

5月25日 (土) 第60回 バイオリンデュオコンサート 約150名

支出 73千円

6月22日 (土) 第61回 UNE DOS TRES コンサート 約150名

支出 85千円

9月14日 (土) 第62回 心に響く秋の歌コンサート 約150名

支出 94千円

10月19日(土) 第63回 秋のファゴットコンサート 約 50名

支出 83千円

11月23日(土・祝) 第64回 秋の古楽器コンサート 約150名

支出 86千円

音の森収支計 △520千円

参加者計 約850名

5. 紬の森文化講演会

紬の森と下鴨神社の歴史・文化そして自然を、京都市民のみならず広く全国の方々に広報するための活動として実施。参加費無料。

① 夏講座「摩多羅神と俳句」

日時:令和元年8月31日(土)14:00～15:30

会場:下鴨神社参集殿

講師:夢枕 獯 氏(作家)

参加者:65名

収入 36千円

支出 184千円

収支 △148千円

② 春講座「世界各地の信仰の文化遺産一次世代にいかにつたえるか」

日時:令和2年3月8日(日)14:30

会場:下鴨神社公文所

講師:宗田 好史 氏(京都府立大学 副学長)

新型コロナウイルスの感染症拡大予防のため延期

広報用チラシの印刷費用 42千円 収支 △ 48千円

講演会収支計 △196千円

＜その他＞

1. 会員向け会報「糺の森」の発行

① 第20号(令和元年10月1日発行)

仕様:A4 版、4C8P

部数:2, 300部

作成費用 488千円

② 第21号(令和2年3月31日発行)

仕様:A4 版、4C8P

部数:1, 900部

作成費用 460千円

会報作成費計 948千円

2. 令和元年度会員証・特典パンフレット発行

発行:令和元年6月

内容:各1, 600枚

作成費用 241千円

3. 美観清掃活動

実施日:令和元年9月23日(月・祝)

京都市主催の市民活動として実施されている“糺の森の市民一斉清掃”に参加を予定するも、台風17号の接近により中止。

4. 文化財保全・普及広報活動に企業・団体関係先へ訪問

5. 会員誘致対策

[法人対策]

① 企業訪問の強化

- ・財団役員企業の未入会企業を中心に入会依頼を実施。

[個人対策]

① 寄付金の税制優遇の周知

- ・税制優遇については、平成29年8月10日付にて、「所得控除」に加えて「税額控除」の適用を取得し、令和4年8月9日まで5年間有効。これにより、個人から当財団への寄附金・会費に関して、「所得控除制度」と「税額控除制度」のどちらかを選択できることを、ホームページや入会案内等で継続して周知。

② 会員特典の充実

- ・「鴨社資料館 秀穂舎」「大炊殿」「河合神社・鴨長明資料館」3館の拝観の無料化について令和元年7月より継続して実施。

③ 社頭での募集告知の強化

- ・入会告知コーナーにて入会パンフ等を無料配布。

④ [会員誘致委員会の開催]

役員企業の広報宣伝担当者を委員とした検討会を、令和元年度は3回開催。

委員企業：京セラ、京都銀行、ワコールホールディングス
太平印刷

委員会の提言によるホームページの刷新

1) 刷新内容

令和元年7月より、ホームページのビジュアルを一新。糺の森の情報や財団の活動を分かり易く紹介し、入会や寄附の申込みを容易にした。閲覧数の多いスマートフォン対応の表示方法に変更し、従来のフェイスブックに加えインスタグラムを導入し、四季の自然や催事をリアルタイムで発信出来るようにした。

費用：1,246千円

2) ホームページ刷新による効果

刷新前後のアクセス変化を調査、分析した結果、サイト訪問者は月平均495件(10.3%)増え、ページを閲覧する平均時間は約20秒(38.2%)伸長した。また、ホームページの入会・寄附申込みフォームを改良したことにより入会・寄附実績は月平均約1.4名増となった。今後、季節に応じた頻繁な情報発信や記事の更新を行うことで更にアクセスを向上させ、新規入会につなげていく。

※ 令和3年度より個人会費を1口3,000円に改訂
(第21回理事会にて決議)

会議

- ◇ 第20回理事会 令和元年6月5日開催
- ◇ 第11回評議員会 令和元年6月21日開催
- ◇ 第21回理事会 令和2年3月2日開催
- ◇ 学術顧問会 令和元年12月23日開催
- ◇ 運営委員会 令和元年12月13日開催

令和元年度事業報告 附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年5月

公益財団法人

世界遺産賀茂御祖神社境内紵の森保存会

第2号議案

自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る決算の件

添付した自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る決算について、その承認をお願いするものであります。

令和元年度の決算に関する説明

1. 貸借対照表(P10)

資産の部において、現金預金が前年度より2,197千円減少の21,740千円となりました。また、前年度の棚卸資産は書籍の在庫(1,257千円)であり、長期に渡る販売となるため、下鴨神社に原価で譲渡し販売してもらうことにしました。これにより棚卸資産は0円となりました。

管理運営積立資産(10,000千円)は、引き続き特定資産として継続して保有しています。

一方、負債の部は1,131千円で特に大きな負債はありません。また、正味財産の部は30,942千円となっています。

2. 正味財産増減計算書(P11)

当年度の経常収益計は30,543千円となり、引き続き台風被害に伴う寄附金収入がありましたが、前年度に対しては8,374千円の減少となりました。

経常費用計は33,834千円でした。助成事業において工期延長等により前年度より大幅に減少したため、経常費用計は前年度より28,669千円の減少となりました。

これにより、収支を示す経常増減額は、△3,290千円となり、正味財産も同額の減少となり、正味財産期末残高は30,942千円でした。

3. 収支相償確認表(P12)

公益目的事業会計の経常収益計が22,436千円で、経常費用計が31,599千円となっております。これは、公益財団法人が行う公益目的事業において、収入(経常収益計)が実施に要する適正な費用(経常費用計)を超えてはならないという基準(収支相償)を満たすことを示しています。

4. 財産目録(P13)、財務諸表に対する注記(P14)、令和元年度 附属明細書(P15)については、記載の通りです。

5. 監査報告書(P16)

令和2年5月11日に、添付の通り監事より監査報告書を受領しました。

貸借対照表

令和2年 3月31日現在

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,740,706	23,938,447	△ 2,197,741
棚卸資産	0	1,257,984	△ 1,257,984
前払金	83,300	57,300	26,000
流動資産合計	21,824,006	25,253,731	△ 3,429,725
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
管理運営積立資産	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) その他固定資産			
敷金	250,000	250,000	0
その他固定資産合計	250,000	250,000	0
固定資産合計	10,250,000	10,250,000	0
資産合計	32,074,006	35,503,731	△ 3,429,725
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	663,010	621,483	41,527
前受金	457,000	604,000	△ 147,000
預り金	11,762	45,655	△ 33,893
流動負債合計	1,131,772	1,271,138	△ 139,366
負債合計	1,131,772	1,271,138	△ 139,366
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	30,942,234	34,232,593	△ 3,290,359
負債及び正味財産合計	32,074,006	35,503,731	△ 3,429,725

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内社の森保存会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	[999]	[2,329]	[△ 1,330]
特定資産受取利息	999	2,329	△ 1,330
事業収益	[1,257,984]	[26,880]	[1,231,104]
頒布原価収益	1,257,984	26,880	1,231,104
受取会員会費	[10,133,000]	[12,060,000]	[△ 1,927,000]
賛助会員会費	1,500,000	3,000,000	△ 1,500,000
正会員会費	8,633,000	9,060,000	△ 427,000
受取寄附金	[19,151,924]	[26,828,994]	[△ 7,677,070]
保全受取寄附金	14,652,614	23,635,334	△ 8,982,720
事業受取寄附金	4,499,310	3,193,660	1,305,650
雑収益	[36]	[40]	[△ 4]
受取利息	36	40	△ 4
経常収益計	30,543,943	38,918,243	△ 8,374,300
(2) 経常費用			
事業費	[31,599,778]	[59,940,019]	[△ 28,340,241]
助成事業費	14,000,000	43,750,000	△ 29,750,000
出版事業費	1,066,093	1,011,440	54,653
普及広報事業費	11,762,792	10,209,621	1,553,171
頒布品費	1,257,984	26,880	1,231,104
印刷製本費	725,575	823,243	△ 97,668
旅費	292,816	733,382	△ 440,566
通信用費	778,692	674,476	104,216
関係部費	762,173	642,812	119,361
給料手報費	6,560	170,981	△ 164,421
役員手報費	911,939	1,848,000	△ 936,061
雑費	35,154	49,184	△ 14,030
管理費	[2,234,524]	[2,563,538]	[△ 329,014]
会議費	318,057	235,546	82,511
旅費	300	52,420	△ 52,120
通信費	120,654	186,097	△ 65,443
消耗品費	225,058	24,946	200,112
印刷製本費	43,740	3,240	40,500
関係本部費	326,645	275,491	51,154
給与手報費	2,812	73,278	△ 70,466
福利厚生費	33,693	349,624	△ 315,931
役員手報費	390,831	792,000	△ 401,169
雑費	772,734	570,896	201,838
経常費用計	33,834,302	62,503,557	△ 28,669,255
当期経常増減額	△ 3,290,359	△ 23,585,314	20,294,955
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,290,359	△ 23,585,314	20,294,955
一般正味財産期首残高	34,232,593	57,817,907	△ 23,585,314
一般正味財産期末残高	30,942,234	34,232,593	△ 3,290,359
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	30,942,234	34,232,593	△ 3,290,359

収支相償確認表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	普及広報・助成事業	共通		小計	収益事業	その他の事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
Ⅰ 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1) 経常収益 特定資産運用益 特定資産受取利息 事業収益 頒布品原価収益 受取会費 賛助会員会費 正会員会費 受取寄附金 保全受取寄付金 事業受取寄付金 雑収益 受取利息 経常収益計 (2) 経常費用 事業費 助成事業費 出版事業費 普及広報事業費 頒布品費 印刷製本費 旅費交通費 通信運搬費 関東本部費 給料手当 役員報酬 雑費 管理費 会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費 印刷製本費 関東本部費 給与手当 福利厚生費 役員報酬 雑費 経常費用計 経常増減額 基本財産評価増減等 特定資産評価増減等 投資有価証券評価増減等 評価増減等計 当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1) 経常外収益 経常外収益計 (2) 経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 当期一般正味財産増減額	[	0]	[	0]	[	0]	[	999]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[	999]	[	0]	[</

財産目録

令和 2年 3月31日現在

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	京都銀行普通預金	運転資金として	14,281,897
		みずほ銀行普通預金	同 上	1,703,514
		郵便振替	同 上	5,755,295
	前払金	(株)プリントパック	植樹祭チラシ等代	83,300
流動資産合計				21,824,006
(固定資産)	特定資産			
	管理運営積立資産	京都銀行定期預金	公益目的保有財産	10,000,000
	その他固定資産			
	敷金	東京事務所	公益目的事業及び管理目的として	250,000
固定資産合計				10,250,000
資産合計				32,074,006
(流動負債)	未払金			663,010
	出版事業費	(株)尾崎印刷工業所他	会報代	573,023
	管理雑費	学術顧問会他	報償費他	81,157
	管理関東本部費	東京ガス他	3月分東京事務所光熱費他	8,830
	前受金			457,000
	正会員会費	翌年度分	公益目的事業及び管理目的として	6,000
	寄付金収入	同 上	同 上	451,000
	預り金	専務理事	報酬等源泉税預り分	11,762
	流動負債合計			1,131,772
	負債合計			1,131,772
正味財産				30,942,234

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産(貯蔵品)は、総平均法に基づく原価方式を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用している。

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
なし	0			0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
管理運営積立資産	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000

3 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
なし	0			
小 計	0			
特定資産				
管理運営積立資産	10,000,000		10,000,000	
小 計	10,000,000		10,000,000	
合 計	10,000,000		10,000,000	

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
敷金	250,000		250,000
小 計	250,000	0	250,000
合 計	250,000	0	250,000

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
なし	0
合 計	0

6 重要な後発事象

該当事項はありません。

令和元年度 附属明細書

当財団においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する附属明細書に、特に記載をすべき重要な事項が存在しないため、当該附属明細書は作成しない。

令和2年5月

公益財団法人

世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

監査報告書

令和 2年 5月 11日

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

理事長 千 玄 室 殿

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

監事

高川 哲朗



監事

久永 哲



私たちは、平成 31年 4月1日から令和 2年 3月31日までの会計および業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1, 監査の方法の概要

- ① 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- ② 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2, 監査の意見

- ① 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示している。
- ② 業務報告書の内容は、事実であると認める。
- ③ 理事の業務執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

第3号議案

定款の一部変更の件

次のとおり、定款の一部を変更することについて、その承認をお願いするものであります。現任の専務理事は非常勤のため、現規定の常勤の理事に該当しません。そのため、当該専務理事に報酬を支給することを目的とする定款の一部変更です。

※「定款の変更」は、評議員会における決議事項ですが、その前提として理事会での承認決議を得ることが必要とされるため、「提案議案」とするものです。尚、理事会での承認決議は、定款第32条第4項「当法人の業務執行の決定」に該当します。

新規定	現規定
(報酬等) 第29条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、 <u>専務理事、常勤の理事(専務理事を除く。)</u> 及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。 2. 理事及び監事には、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。	(報酬等) 第29条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、 <u>常勤の理事</u> 及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。 2. 理事及び監事には、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

第4号議案

「役員等の報酬等の支給基準」の変更の件

次の通り、「役員等の報酬等の支給基準」の変更することについて、その承認をお願いするものであります。第3号議案と同趣旨ですが、本議案は支給基準の変更となります。なお、当年度の役員報酬の予算額は100万円となっています。

新規定	現規定
(理事の報酬等の範囲及び算定方法) 第4条 理事は、原則として無報酬とする。 2 前項の規定にかかわらず、 <u>専務理事及び常勤の理事(専務理事を除く。)</u> については、各年度の総額が4,000万円を超えない範囲で、 <u>かつ</u> 、各人については800万円を超えない範囲で、 <u>その報酬額を</u> 各人の勤務形態等を勘案し個々に定める。	(理事の報酬等の範囲及び算定方法) 第4条 理事は原則として無報酬とする。 2 前項にかかわらず、 <u>常勤の理事(5名以内)</u> には各年度の総額が4,000万円を超えない範囲で、各人については800万円を超えない範囲で各人の勤務形態等を勘案し個々に定める。

報告事項

① 定時評議員会の「決議の省略」の件

第12回評議員会も第22回理事会と同様に「決議の省略」(書面決議)にて実施。

(報告事項)

- 第1号 自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る
事業報告の件
- 第2号 理事退任の件
- 第3号 評議員辞任の件
- 第4号 会員数の報告
 - ※ 第1号は、理事会決議事項の第1号議案と同内容です。
 - 第2号、第3号は、報告事項の②(本ページの下段)と③(P19)をご参照下さい。
 - 第4号は、報告事項の⑥(P20)をご参照ください。

(決議事項)

- 第1号 自平成31年4月1日至令和2年3月31日事業年度に係る
決算の件
 - ※ 理事会決議事項の第2号議案と同内容です。
- 第2号 定款の一部変更の件
 - ※ 理事会決議事項の第3号議案と同内容です。
- 第3号 「役員等の報酬等の支給基準」の変更の件
 - ※ 理事会決議事項の第4号議案と同内容です。
- 第4号 評議員選任の件
 - ※ 報告事項の④(P19)をご参照下さい。

② 理事退任の件

理事1名の退任がありましたので、報告します。

【理事】

氏 名:立石 義雄 氏 (オムロン株式会社 名誉顧問)
理 由:ご逝去のため (令和2年4月21日)

③ 評議員辞任の件

評議員1名の辞任がありましたので、報告します。

【評議員】

氏 名:塩山 等 氏 (叡山電鉄株式会社 前社長)

理 由:ご本人よりの申し出 (令和2年4月20日)

④ 評議員就任の件

評議員1名の就任を評議員会(書面決議)にてお諮りする予定です。

【評議員】

氏 名:豊田 秀明 氏

現 職:叡山電鉄株式会社 代表取締役社長

⑤ 職務執行の報告

職務執行の報告 (令和2年3月2日～令和2年5月14日)

理事長(代表理事) 千 玄室

理事長としての職務を滞りなく執行いたしました。

専務理事(業務執行理事) 古橋道明

○会議出席

令和2年 3月 2日 理事会

○文化財保全普及活動及び広報活動

令和2年 3月 2日

～令和2年 5月 14日 新型コロナウイルス感染予防のため
訪問等の活動は自粛しました。

その他通常の職務は滞りなく執行いたしました。

⑥ 会員数の報告

令和2年3月末日現在の会員数の報告をいたします。

	令和2年 3月末日	平成31年 3月末日	新入会員数	退会者数
賛助会員	106件	101件	5件	0件
法人会員	82件	97件	6件	21件
(特別会員)	60件	68件	3件	11件
(正会員)	22件	29件	3件	10件
個人会員	1, 161名	1, 210名	97名	146名
合計	1, 349件	1, 408件	108件	167件

※ 法人会員の内訳は、特別会員と正会員となります。

会員規程第5条(4)により、2年以上会費を滞納したときは、会員資格を喪失するため、退会者となります。令和2年3月末日までの1年間の新入会員数は108件に対して退会者が167件のため、会員数の合計は59件減少の1, 349件となりました。

なお、法人会員は平成31年3月までは会費滞納の企業を退会者としてカウントしていませんでしたが、この度会員規定を退会企業にも適用したため、21件の減少となりました。

第 2 2 回理事会 資料

- 資料 1 令和元年度に実施した助成事業について（別紙 1）
- 資料 2 第 2 9 回糺の森市民植樹祭 実施報告（別紙 2）
- 資料 3 第 2 9 回蛍火の茶会 実施報告（別紙 3）
- 資料 4 九州本部設立記念フォーラム 実施報告（別紙 4）
- 資料 5 糺の森コンサート「音の森」 実施報告（別紙 5）
- 資料 6 糺の森文化講演会 実施報告（別紙 6）

(別紙 1)

令和元年度に実施した助成事業について
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1、世界遺産糺の森に伝承される祭事神事等の保存及び後継者育成に対して助成

① 流鏝馬神事の保存と騎射育成事業に対して助成

＜騎射育成＞

賀茂祭（葵祭）前儀として実施される全国的類例の無い公家流流鏝馬神事の保存と騎射育成の事業。

助成先：糺の森流鏝馬神事等保存会



② 御蔭祭の保存事業に対して助成

＜御蔭祭保存＞

日本最古の神幸列として古儀を継承する御蔭祭の保存事業。

助成先：御蔭祭保存会



2、世界遺産紬の森「葵の庭」整備に対して助成

<葵の庭整備>

賀茂斎院御所旧跡、重要文化財大炊殿周辺に位置する庭園「葵の庭」の環境保護整備事業。（樹木の小規模剪定等管理作業）

助成先：賀茂御祖神社



3、世界遺産保存整備に対して助成

① 京都府暫定登録文化財「三井社（三塚社）」建造物修理事業

台風21号による倒木被害等により破損著しい河合神社末社「三井社（三塚社）」本殿の修理事業。

助成先：賀茂御祖神社



修理前



修理後

② 「御文庫」 造替工事

台風 2 1 号及び大阪北部地震被害等により破損著しい賀茂御祖神社「御文庫」(土蔵)の造替新築事業。

助成先：賀茂御祖神社



工事中



竣工

③ 境内環境保全事業

表参道、楼門内の砂補充敷き均し工事等、環境整備工事。

助成先：賀茂御祖神社



表参道ジャミ敷き均し

④ 重要社殿「二十二所社」再興工事

糺の森馬場西側旧神宮寺域に昭和初期まで存在した二十二所社の再興事業。

助成先：賀茂御祖神社



工事中



竣工

(別紙2)

第29回 糺の森市民植樹祭 実施報告

- 1、開催日時 平成31年4月29日(月・昭和の日)
- 2、次 第 10:00 植樹祭奉告祭(於馬場 成木献木者 参列)
受付開始(於 馬場)
引き続き 式典
(1) 開会の辞
(2) 理事長挨拶(代理)
(3) 宮司挨拶
(4) 来賓・役員紹介
(5) 京都府知事祝辞(代理:副知事)
(6) 成木奉納者御紹介
(7) 学術顧問による植樹レクチャー
近畿大学農学部講師 田端敬三様
10:40 植樹 成木 20本 (式典会場前にて植樹)
苗木 500本
(表参道東側・紅葉橋東側一苗床設置)
- 3、参加者 約300名
- 4、献 木 成木 20本(カエデ 8本 ケヤキ6本 カツラ3本 ムク 2本 エノキ1本)
苗木 500本 藤田造園様寄贈
(ムク・エノキ・カツラ・ケヤキ・モシジノ／高さ約1m、樹齢2～3年)
- 5、記念品 花鉢と移植ゴテ(参加料1,000円にて募集)
花鉢400鉢(10種類)
移植ゴテ500本 (株)藤田造園様寄贈

(別紙3)

第29回 蛍火の茶会 実施報告

1、月 日 令和元年6月8日(土)

2、概要

午後1時	「糺の森納涼市」店舗開店	16店出店
午後1時半	第1回目雅楽演奏	於：舞殿
午後3時	第2回目雅楽演奏	於：舞殿
午後5時	蛍火の茶会奉告祭斎行	於：中門
	参列者／理事長(代理)、運営副委員長、淡交会、演 奏奉仕者代表、糺の森納涼市奉仕者代表、参列者代表	
午後5時より午後9時	茶席	於：橋殿、細殿 淡交会京都西支部御奉仕 点心席 於：楼門西回廊 本家尾張屋御奉仕
午後6時	箏曲	於：神服殿 錦綾子社中御奉仕
午後7時20分	十二単衣と小桂姿王朝女人の雅楽舞	於：神服殿 下鴨古楽会御奉仕
午後7時50分	箏曲	於：神服殿 錦綾子社中御奉仕
午後8時20分	十二単衣の着付と王朝舞	於：神服殿 下鴨古楽会御奉仕

※蛍は、約400匹を日暮れ時に楼門東側の森に放流。

3、お茶席参席者 815名 (観光客数 約4,000名)

4、協賛 裏千家今日庵様

協力	淡交会京都西支部様	茶席奉仕
	本家尾張屋様	点心席奉仕
	錦綾子社中様	箏曲奉仕
	下鴨古楽会様	雅楽、王朝舞演奏
	(株)ワールホールディングス様	パンティーストッキング60枚寄贈
	松風園様	抹茶10缶寄贈
	岸野電気様	照明電気設営
	(株)藤田造園様	螢籠、照明用竹筒作製
	林屋電気商会様	マイク放送設備設営
	(株)織部設備工業様	水道設営
	床尾 卓様	螢世話
	西村工務店様	雨儀用テント設営

「糺の森納涼市」出店協力(敬称略)

姉川造園、ゑびす屋加兵衛、老松、加茂みたらし茶屋、京阿月、
京料理下鴨茶寮、下鴨神社青年会、京銘茶松風園、京の地酒丹山
酒造、本家西尾八ッ橋、京つけもの西利、バイカル、京鯖寿し花
折、出町ふたば、夷川豆政、山田松香木店

(別紙4)

九州本部設立 記念フォーラム 実施報告

1. 開催日時 令和元年8月9日(金) 11:00～12:30
2. 場所 ソラリア西鉄福岡
3. テーマ 「ラグビーワールドカップ2019とラグビー神社(下鴨神社)」
4. パネリスト 森 喜朗氏 (公財)ラグビーワールドカップ2019組織委員会
副会長／元首相
森 重隆氏 (公財)日本ラグビーフットボール協会 会長
坂田好弘氏 世界遺産下鴨神社ラグビー第一蹴の地頭彰会 会長
竹下景子氏 女優
村上晃一氏 ラグビージャーナリスト
新木直人氏 下鴨神社宮司
5. 参加者 341名
6. 概要 糺の森財団と崇敬会は、下鴨神社がラグビーと縁が深いことから「ラグビーワールドカップ2019」の直前に記念フォーラムを開催し、日本で開催されるワールドカップを盛り上げることを目的に、6人のパネリストがラグビーの魅力を語り合った。



ラグビーの素晴らしさを語る森元首相



熱心にパネリストの話を聞く聴衆

(別紙5)

糺の森コンサート「音の森」 実施報告

□ 会場：河合神社境内・拝殿

第59回

- ◇ 4月29日(月・祝) 14:00～15:00 約200名
- ◇ 演奏／SHOKI SAI Saxophone Quartet (崔 勝貴 他大阪音楽大学学生)
- ◇ サックスカルテットコンサート

第60回

- ◇ 5月25日(土) 14:00～15:00 約150名
- ◇ 演奏／デュオ DouDou (ピアノ：中田千絵・バイオリン：小西果林)
- ◇ バイオリンデュオコンサート

第61回

- ◇ 6月22日(土) 14:00～15:00 約150名
- ◇ 演奏／UNE DOS TRES (宇根道浩、宇根章浩、吉川普子)
- ◇ UNE DOS TRES コンサート

第62回

- ◇ 9月14日(土) 14:00～15:00 約150名
- ◇ 演奏／山本 欣也・林 祥子・藤本 さえ子
- ◇ 心に響く秋の歌コンサート

第63回

- ◇ 10月19日(土) 14:00～15:00 約50名
- ◇ 演奏／仙崎和男、湯谷玲子
- ◇ 秋のファゴットコンサート

第64回

- ◇ 11月23日(土・祝) 14:00～15:00 約150名
- ◇ 演奏／長井和泉、湊田和子、竹内茂夫
- ◇ 秋の古楽器コンサート



第59回



第60回



第61回



第62回



第63回



第64回

(別紙 6)

糺の森文化講演会 実施報告

<夏講座>

「摩多羅神と俳句」

- 日時：令和元年 8 月 3 1 日（土） 14：00～15：30
- 会場：下鴨神社参集殿
- 実施概要：講師：夢枕 獯 氏（作家）
受講者：65 名
- 広報活動：
(マスコミ) 京都新聞・毎日新聞（案内記事）
(チラシ・ポスター) 京都銀行・京阪エージェンシー・近隣名店ほか、会員郵送
(SNS) 財団ウェブサイト・フェイスブック・Instagram

